



マイシティモバラ

このコーナーでは、市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

10/26

市民全体のつながりとなるために 自治会長連合会理事と市との意見交換会

市では、茂原市自治会長連合会（西條博光会長）との意見交換会を開催しました。

各地区から自治会を代表する理事が20人出席し、さまざまな質問や要望をいただきました。

西條会長は、挨拶の中で「お互い協力して助け合うことが大事」と話し、その後の意見交換では一宮川の浸水対策・指定避難所・学校再編に関することなど、今市民の皆さんの関心が高いことを中心に活発な意見を交わすことができました。



▲意見交換会に先立ち挨拶する西條会長



▲「ねぎコロッケ、揚げたてだから気を付けてね」

茂原市の魅力を感じて

11/3

市制施行70周年記念 第32回茂原市産業まつり

茂原市産業まつり実行委員会主催の「第32回茂原市産業まつり」が、茂原ショッピングプラザアスモにて開催されました。

市内で生産された農産物の即売、飲食物の販売、商工業品の展示のほか、和太鼓演奏やマーチングバンドなど、さまざまなイベントを実施。各ブースでは列ができた、イベント会場では大きな人の輪ができるなど、にぎわいを見せていました。

また、アスモのセンターコートでは、豊田保育所の園児が葱ッパダンスを披露し、大きな盛り上がりを見せていました。

11/11

住みやすい茂原市へ提言

小学生議会

小学生議会が茂原市議会議場で開かれ、市内13小学校の6年生から1人ずつ選ばれた児童が、議長と決議案提出者を務めた他11人が一般質問を行いました。この議会は行政や議会の仕組みを学ぶことを目的に、市が小学生と中学生を対象に毎年交互に実施しています。

「元気に遊べる公園が欲しい」、「調べ学習をするための本の充実について」など身近な問題や、人口減少対策、七夕まつりの再開など、さまざまな分野から市の幹部に質問しました。



▲一般質問を行う小学生議員



▲全て本物の選挙機材を使用して行いました

本番さながら高校生が一票

11/14

選挙出前授業

茂原高校にて3年生175人を対象に県および市選挙管理委員会による選挙の出前授業が行われました。これは、選挙に臨むにあたり有権者として必要な知識を身に付けてもらおうと行ったもの。

生徒たちは選挙の大切さや仕組みについて説明を受けた後、架空の千葉県議会議員選挙を想定した模擬投票を体験。立候補者役となった生徒3人の演説を聞き、実際と同じ流れで一票を投じました。また、受付や投票用紙の交付、開票作業など、選挙を運営する役割も生徒が担い、一連の仕組みを学びました。